

第11回 本部通常総会・記念講演会のお知らせ

日時：6月13日(火) 午後1時00分受付、午後1時30分開会
 場所：湘南鎌倉クリスタルホテル
 次第：〈記念講演会〉午後1時30分～午後3時15分
 〈総会〉午後3時30分～午後4時50分 〈懇談会〉午後5時20分～午後6時50分
 講師：金子 勝氏〈淑徳大学客員教授〉
 演題：日本経済の明日を読む！
 会費：3,000円(懇談会会費) ※講演会、総会は無料



金子 勝氏

※詳細につきましては、別途お送りする開催通知の内容をご確認いただき、出欠席通知のご返信を必ずお願いいたします。

令和5年度上期分
 法人会費口座振替のお知らせ

区分	資本金	月額
正会員	300万円以下	800円
	1,000万円以下	1,300円
	3,000万円以下	1,800円
	5,000万円以下	2,400円
	5,000万円超	3,000円
	特別会員(同一代表者及びこれに準ずる代表者の法人)	100円
賛助会員	法人会活動に賛同される個人又は個人事業者	500円

口座振替契約の皆さまへ

令和5年度上期(令和5年4月1日～令和5年9月30日)の会費をご指定の口座から振替させていただきますので、振替日に不足が生じないようにご協力をお願いいたします。尚、領収証につきましては、通帳などの摘要欄の引き落とし表示に代えさせていただきます。※領収証が必要な場合、事務局までご連絡ください。

■引落日：令和5年5月15日(月)

口座振替契約をされていない皆さまへ

6月上旬に振込用紙を郵送いたします。法人会費の納入は口座振替が便利です!ご協力ください。

お問い合わせは(公社)藤沢法人会 事務局・0466-22-6444

医療百話

湘南藤沢徳洲会病院 副院長
 人間ドック・健診センター 近藤哲理



男性の3人に1人、女性の4人に1人が
 “がん”で亡くなっています。

“がん”の治療法は近年急速な進歩を遂げており、日本人のノーベル賞受賞で一躍有名となった免疫チェックポイント阻害薬などの普及で生存率が大幅に延長し、治療可能年齢も拡大しています。にもかかわらず、前立腺、胃、大腸、乳腺、肺、子宮などの、がん死亡率は未だに高値です。がんに限らず多くの疾患では早期診断と早期治療が生存率を高め、治療費の負担も軽く済みます。

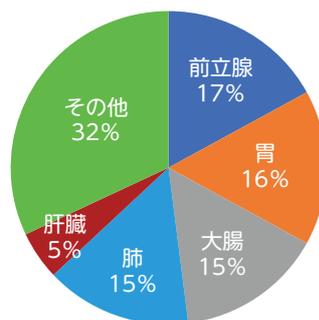
1つの検査ですべてのがんを見つけられれば理想的で、PET(ペット)健診などは、この目的に適していますが、まだ高額であり、アミノインデックスやマイクロアレイといった血液検査も“体のどこかにがんがある”との判定だけではすぐに治療には結びつかないものです。“がん”の早期発見には定期健康診断は必ずしも十分ではなく、それぞれの“がん”に絞った臓器別の高精度の検査を行うことが適切と言えるでしょう。

がんの罹患率が高い臓器は、男性では前立腺や、胃、大腸、肺などで、女性では乳房、大腸、肺、胃などがあげられます。罹患すると死に結びつきやすい“がん”は早期発見がさらに重要です。

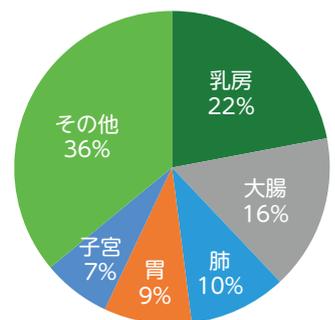
男性では、肺、大腸、胃、膵臓など、女性では大腸、肺、膵臓、乳房などが該当します。厚生労働省は胃がん、肺がん、大腸がん、子宮(頸・体)がん、乳がんを5大がんとして健診を積極的に勧めています。

当センターを受けた方々に子宮頸がんについて調査をしました。定期的な検査を行っていない方が3割程度おられ、その理由は“気になるときに受診すれば良い”、中高年の方では“罹患し易い年齢ではないから”という回答が多く見られました。しかし、子宮頸がんは症状が乏しいため、不正出血などで発見された場合は進行していることがあり、好発年齢のピークをすぎても罹患率はあまり減らないことが報告されています。このように思い込みで受診を控えている方はいないでしょうか。

がんの臓器別罹患率(男性)



がんの臓器別罹患率(女性)



出典：厚生労働省2021 人口動態統計